

Windows Vista ™用学習能力付きリモコン

RC-MV01L

取扱説明書

■はじめに

この度は、エレコムの Windows Vista™対応学習能力付リモコン RC-MV01L をお買い あげいただき誠にありがとうございます。 ご使用になる前に本マニュアルをよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってく

ださい。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

■安全にご使用いただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

<u>/</u>] 危険

- 電池を取り扱うときは、次のことにご注意ください。
- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。 水などで濡らしたりしないでください
- 乾電池の(+)と○を針金などの金属でショートさせないでください。 金属製のネックレスやヘアピン、カギなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- くぎを刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。
- · 容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。 以上のことを守らないと、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になりま す。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。
 - 電池を設って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。 万一、飲み込んだときは、直ちに医師の治療を受けてください。

<u>♪</u>警告

- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの 0 注意事項に従ってください。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、直ちに使用 を中止したうえで、本製品をパソコンから外してください。 その後、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 5一、本製品が破損した場合は、直ちに使用を中止したうえで、本製品をパソコンから外し てください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や 感電の原因になります。
- 本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直ちに使用を中止したうえで、本製品をパ ソコンから外してください。その後、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、 火災や感電、故障の原因になります。
- 使用済みの電池は、地方自治体の条例にまたは規制に従って正しく処分してください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になりま (す。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。 \bigcirc
- 本製品はぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしない でください。火災や感電の原因になります。

∕∖ 注意

本製品は次のようなところには置かないでください。 \bigcirc

日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ 多湿なところ、結露をおこすところ

- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ

本製品をパソコンに接続するときは、コネクタの向きを間違えないように接続してくださ

本製品は防水構造ではありませんので、水などの液体がかからないところで使用または保 ます。

では正常に動作しない場合があります。

■仕様について

- 対応 OS · ····· Windows Vista™ HomePremium
- Windows Vista™ Ultimate
- インターフェイス・・・ USB2.0/1.1
- 通信方法 · · · · · · 赤外線
- 動作温度 · · · · · · 0 ~ 40℃ 動作湿度・・・・・・ 0~80%
- 外形寸法・・・・・・・・リモコン
- $W54 \times D180 \times H20 \text{ mm}$ レシーバユニット W48 × D48 × H19.3 mm
- 84 g • 本体重量・・・・・・ リモコン レシーバユニット 20g

- い。無理に押し込むと、コネクタやパソコンが故障したり、けがをする恐れがあります。
- 存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となり

本製品は、一般家庭・オフィスでの使用を想定して設計されております。これ以外の場所





・乾電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入し

乾電池は単4形マンガン乾電池またはアルカリ乾



上下 30°

リモコンを使う

本製品のリモコンでは、Windows Vistaの「Windows Media Center」を操作できます。

■リモコンのボタンについて

リモコンの各部の名称と機能は以下のとおりです。



音量を調整します。+ 側:音量大、- 側:音量小

1

19 音量

■パッケージ内容の確認

・リモコン本体

・レシーバユニット

•USB ケーブル(2.0m)

取扱説明書(この説明書です)

を接続します。

٩.

_

•IR ブラスターケーブル(3.0m) 1本 •単4形乾電池(動作確認用)

ふ付の乾電池は動作確認用です。

リモコンを使用できるようにする

■レシーバユニットをパソコンに接続する

🜗 レシーバユニットの USB コネクタに USB ケーブル

2 パソコンの電源を入れ、Windows[®]を起動します。

3 USB ケーブルをパソコンの USB ポートに

接続します。 自動的に本製品の認識が開始されます

識しないことがあります。

ください。

されました

■リモコンに雷池を入れる

てください。

2 単4形乾電池を2本入れます。

USB ハブを経由して、接続すると正しく認

必ずパソコン本体の USB ポートに接続して

これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

デバイスを使用する準備ができました。 デバイス ドライバ ソフトウェアが正しくインストー

1 リモコンの裏側にある、電池カバーを開けます。

Administrator の権限をもつユーザーでログインします。

レシーバユニットをパソコンに取り付けます。

UNIVERSAL SERIAL BUS

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃ってい

るかを確かめてください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品

などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

1個

1本

2 木

1枚

| 個|

_ **₹**

23-1

Ð

早送り

iii

5

■リモコンの動作を確認する

パソコンを起動して、リモコンの[Media Center]ボタン を押すと、Windows Media Center が起動します。

[Media Center]ボタン・

| チャンネル / ページ | テレビ視聴中は、チャンネルを切り替えます。※ ライブラリ画面では、ページを切り替えます。 文字入力中は、英数字 / 記号 / カナを切り替えます。 |
|---------------|---|
| 方向キー | カーソルを移動して、項目を選択します。 |
| ミュート | 消音します。もう一度押すと、解除されます。 |
| 番組ガイド | 番組表を表示します。※ |
| ライブテレビ | テレビ画面を起動します。※ |
| テレビ録画 | テレビ録画画面を表示します。 |
| DVD メニュー | DVD 再生メニューを表示します。 |
| チャンネル / 文字 入力 | テレビ視聴中は、チャンネルを切り替えます。※ ファイル情報の編集中は、文字を入力します。 |
| クリア | 選択したファイルやライブラリを削除します。 文字入力中は、直前に入力した文字を削除します。 |
| 入力 | 入力した文字を確定します。 |

※テレビの視聴、録画、番組表の表示については、パソコンにテレビチューナーが 接続されており、あらかじめ Media Center 上で設定されている必要があります。 Media Center 画面より、「タスク」ー「設定」で必要な設定をおこなってください。

セットトップボックスや DVD プレーヤーのチャンネルを学習して使う

ケーブルテレビや衛星放送に対応したセットトップボックスや DVD プレーヤーをパソコンに接続してテレビや DVD を視聴・録画する場 合、セットトップボックスや DVD プレーヤー添付のリモコン信号を Media Center に記憶させておくことで、本製品添付のリモコンから セットトップボックス DVD プレーヤーのチャンネルなどが切り替えら れるようになります。

■リモコンを学習させる準備



IRブラスタケーブルの送信部を、セットトップボックスやDVDプ レーヤーのリモコン受光部の近くにセットします。



■ Media Center でリモコンの信号を認識させる

Windows Media Center で、セットトップボックスや DVD プレー ヤーのリモコンの信号を認識(学習)させるには、以下の手順で設定し てください (ここでは、ケーブルテレビのセットトッブボックスを例に説明しま

- 【スタート] ー [Windows Media Center]を選択し、Windows Media Center を起動します。
- 2 [タスク] ー [設定]をクリックします。

す.)



③ [テレビ]をクリックします。



4 [テレビ信号の設定]をクリックします。



5 [はい]をクリックします。





13 「はい」を選択して、「次へ」をクリックします。



14 この画面が表示されたら、セットトップボックスのリモコンを手 元に用意して、[次へ]をクリックします。



15 セットトップボックスのリモコンをレシーバユニットの受光部へ 近づけ、「0」ボタンを押し続けます。「ボタンを離して続行してく ださい」というメッセージが表示されたら、セットトップボックス のリモコンのボタンから指を離してください。



これでセットトッブボックスのリモコンがパソコンで認識されました。 続いて、リモコンの各ボタンを学習させます。

リモコンのボタンを押すときに受光部から離れていたり、ボタ ンをすぐに離したりすると正しく認識されない場合があります。 リモコンが正しく認識されないときは、「リモコンを最初から設 定し直す」を選択して、手順14からやり直してください。

16 [次へ]をクリックします。



17 「いいえ、ありません」を選択して、「次へ」をクリックします。



○ 入力の確定が必要なタイプ(チャンネル番号の入力後に「決定」や 「入力」などを押す)のリモコンをお使いの場合のみ、「はい、あり ます」を選択します。通常は「いいえ、ありません」を選択してか まいません。

はじめます。



ります」を選択した場合は「決定」ボタンも学習します。

[次へ]をクリックします。







- 🌜 手順 18 で「はい、あります」を選択した場合は、「「入力」または「決 定」ボタンを押す」を選択してください。
- 22 本製品のリモコンからセットトッブボックスのチャンネル番号を入 力します。



